

## 知ってまよか？ 「地域猫」のこと

大津市では平成24年から、地域猫活動の支援事業を行っています。

「野良ネコは、糞尿や鳴き声などによって地域の環境問題を招くことがあります。一方、問題が生じても、今の法律や規制などでは、むやみにネコの捕獲や駆除はできません。」(大津市動物愛護センター・西田健吾さん)

「地域猫」はこのような現状に対する解決策のひとつ。「エサ場・トイレの設置と管理」「避妊・去勢手術」などを行うことで、ネコによるトラブルの軽減や増えすぎの予防につながるのだそう。

「地域のみなさんの理解を得た上で、適正に活動する地域組織に対して、大津市では避妊・去勢手術を無料で実施するなどの支援を行っています」。

活動団体は年ごとに増加し、今年3月時点で38団体が登録。ネコの好き嫌いを問わず、誰もが住みやすいまちにするためにも、取り組みをさらに広げていくのが課題とのこと。

問い合わせは、大津市動物愛護センター  
☎077(574)4601へ



◀手術後のネコは「地域猫」と一目で分かるよう、痛みのない耳の先端をカット。その形と、一代限りの生命を全うさせたいという思いから「さくらねこ」とも呼ばれているそう

の公益財団法人どうぶつ基金